

たくみ

T A K U M I

No.025

平成22年1月●新春号
信州名匠会

(題字：故 池田三四郎 前名誉会長)

平成21年度・第17回総会開催 「たくみ」の会として さらなる発展を

● 信州名匠会（宮本忠長会長）は6月24日、長野市のメルパルクNAGANOで第17回通常総会を開き、平成20年度の事業報告や21年度の事業計画などを承認した。

あいさつに立った宮本会長は、初代会長を務めた故・村松貞次郎氏（元明治村館長・東京大学名誉教授）の功績を讃えつつ、会が発展してきた経過を振り返り、「100人の方が名匠会として作品をつくってくだされば、もっと素晴らしいのではないかと。ものづくりに携わる人たちの集まりとして、もっともっと大勢の人が集まる会に」と期待を込めた。

21年度の事業計画として、技術の伝承や後継者の育成のほか、優れた職人の発掘と紹介、「信州名匠会たくみ文庫」の編集出版、職人名鑑ファイルの編集・検討を進めていく。

スリースター制度認定書授与式では、32人の会員が認定を受け、宮本会長から認定書を直接、手渡された。また、第8回研修会で陶芸教室の作品表彰も行われた。

総会後の講演会では、建築情報システム研究所代表で当会の顧問でもある馬場璋造氏が「公」に関する興味深いお話をされた。



54名（懇親会には45名）が出席して開かれた総会

懇親会では、建築全般にわたり、それぞれに高度な専門知識をもつ会員同士が、和やかに親睦を深めた。



会員にスリースター制度認定書を手渡す宮本会長



「公」をテーマにした馬場氏の講演を熱心に聴く会員

平成21年度 信州名匠会 年間スケジュール

A：学習 B：見学・実習 C：交流
カッコ内は担当委員会

平成21年

6月24日(水)	第17回通常総会・講演会・懇親会（総務）
7月22日(水)	第1回研修会A（事業）
8月26日(水)	第2回研修会B（技術）
9月9日(水)	親睦ゴルフ大会C（交流）
9月29日(水)	第3回研修会A（事業）
10月24日(土)～10月25日(日)	研修旅行A、B、C（交流）
11月25日(水)	第4回研修会B（技術）
12月16日(水)	第5回研修会A（事業）

平成22年

1月20日(水)	新年会C（交流）
2月24日(水)	第6回研修会B（技術）
3月31日(水)	第7回研修会A（事業）
4月24日(土)	第8回研修会B、C（事業）
5月26日(水)	第9回研修会B（技術）
6月23日(水)	平成22年度 通常総会

※研修会 場所：基本会場（株）宮本忠長建築設計事務所 時間：18:30～20:30

※研修内容・場所・日時については決定次第、順次お知らせいたします。

平成21年度通常総会 記念講演会

おおやけ

「公」を考える。

信州名匠会顧問
建築情報システム研究所代表 馬場璋造氏



会員に語りかける馬場氏

馬場氏は、経済拡大主義の次に迎えている段階として、「公」を明確に意識した生き方や働き方について、語られた。要旨は次の通りです(文責・事務局)。

* * *

「公」は、人間が集合して住むために生み出した知恵で、損得勘定の外にある。中世のベニスや堺などは「公」によって治められていた。その後、時代が下って民主主義になると、官が台頭して、「公」は官に委ねられた。

最近では、経済が重んじられ、人間関係は損得勘定で動く。「公」は蔑(◆ルビ:ないかし)ろにされ、「公僕」「奉公」「公德心」という言葉が聞かれなくなった。「私」と「官」だけがぶつかり合っている状況といえる。

しかし、家の構えや看板は「私」が自由にしているはずはない。官も同様。「まちづくり」も、官のものであってはならず、裁判員制度と同様に、「公」を取り戻す一つのきっかけとして考えるべきだ。

経済拡大主義は20世紀で終わった。自ら進んで「私」の損を覚悟で、譲り合う「公」

の精神が求められている。

昔の建築は10種類以下の材料で造られていた。地域ごとに技術があり、安定していた。しかし、現在は100以上の材料で、人間のスケールを超えている。

まちづくりは民主主義ではできない。つねに、ダイナミックに変わり続けるイメージが必要。優れた「公」の立場の人、タウンアーキテクトを選び、そのイメージを皆で共有することが大切だ。

皆で手を取り合って、部分でありながらも全体を考える。鎖のように緩やかに連携し、「公」をまちへ、向こう三軒両隣に広げていきたいと考えている。

平成21年秋の褒章 当会の水沢仁亮氏と市村次夫氏が受章



水沢氏



市村氏

政府は平成21年秋の褒章受章者を発表した。経済・産業関係で、当会からは、水沢仁亮氏(二見屋社長)が黄綬褒章、顧問の市村次夫氏(小布施堂社長)が藍綬褒章を受章した。

「業務に精励し衆民の模範である人」に授けられる黄綬褒章に輝いた水沢氏は半世紀にわたる建築板金工としての活動が評価された。水沢氏は善光寺や穂高神社など400近くの寺や神社の銅版葺きの屋根を手がけてきた。「私たちは職人であり、芸術家でもあります。日本人の感性が培ってきた伝統美を守っています。苦勞はあっても自分の宝として残る仕事をするときは、若い弟子たちも喜んで生きがいをもって取り組んでいます」。水沢氏は、

新しい技術の開発にも積極的に取り組み、独自の工法を開発して特許も取得している。

「公共の利益に貢献した人」をたたえる藍綬褒章を受けた市村氏は、21世紀ニュービジネス協議会の設立当初より長年にわたり役員や会長を務めるほか、地元の小布施町では、町並み修景事業をはじめ、全国のまちづくりの模範とされる革新的な事業を推進してきた実績が高く評価された。

十七ツ星1名、十六ツ星1名など32名の新認定者が誕生

～スリースター制度規認定者紹介～

「スリースター制度」は、月1回の定例研修会に熱心に参加している会員の努力をたがいに認めあい、その誇りを励みに日々の仕事を高めあおうと、平成11年に創設された。研修会へ1回出席することに1単位を加算し、10単位で星1つを与える。発足から10年を経て、今年度は十七ツ星認定者1名をはじめ一ツ星までの新規認定者32名が誕生し、通常総会において認定証を授与された。貴重な研さんの場である定例研修会への、会員諸氏の精力的な参加に、ますます期待が高まっている。

◆「スリースター制度」平成20年度認定者

(平成21年6月現在、五十音順、敬称略。○は今年度の新規認定書授与者)

☆☆☆十七ツ星1名☆☆☆
○西澤嘉雄 / (有) エヌ設計

☆☆☆十六ツ星1名☆☆☆
○坂田守夫 / 坂田工業 (株)

☆☆☆十四ツ星1名☆☆☆
○堀誠 / 建築工房アカシア

☆☆☆十三ツ星1名☆☆☆
○岸本貴志 / (株) 本久

☆☆☆十二ツ星1名☆☆☆
○五明良平 / (株) 五明

☆☆☆十一ツ星1名☆☆☆
○中村光敬 / (有) 中村木工所

☆☆☆九ツ星1名☆☆☆
○高梨廣男 / (有) 高梨建築
○吉田雅彦 / (有) スタジオスペースツ

☆☆☆八ツ星3名☆☆☆
宮下恒夫 / サンコー特機 (株)
○西宮登喜男 / (株) 綿内瓦工業
○高木茂実 / 松田産業・南信 (株)

☆☆☆七ツ星4名☆☆☆
水沢仁亮 / (株) 二見屋
○鎌倉良収 / (株) 鎌倉材木店
小川明 / 建築工房空
鈴木隆 / ルームデザインハウス

☆☆☆六ツ星6名☆☆☆
○増田幸雄 / 匠建設 (株)
○竹内公夫 / (株) ビホームテクノクリエート
○宮澤郁夫 / 宮澤建築
伊藤章 / (有) アキ・プランニング
山本耕平 / 長野サウナ販売 (株)
宮本忠長 / (株) 宮本忠長建築設計事務所

☆☆☆五ツ星7名☆☆☆
○宮川裕行 / ミツ友建築企画
○西澤 広智 / (株) 宮本忠長建築設計事務所
○久保敏幸 / (株) さつき苑
○岩井秀樹 / 岩井工業 (株)
渡辺昌祺 / 渡辺硝子建材 (株)
樋口豊 / (株) ライフエンジニアリング
町田幸一 / (株) 町田電機商会

☆☆☆四ツ星7名☆☆☆
○藤沢和裕 / (株) 山二
岡澤元彰 / (株) 本久
○内山保 / 朝陽工芸 (有)

倉橋英太郎 / (株) 倉橋英太郎建築設計事務所
○佐藤満博 / (株) 二見屋
○犬飼栄治 / (株) シノノ大理石
海野政也 / (株) 海野鉄筋工業所

☆☆☆三ツ星6名☆☆☆
○中村泉 / (有) ビーイング
○井内猛男 / (株) 井内工務店
山崎邦男 / 山崎工務店
山中袈裟嗣 / 山中桐箱店
大井芳也 / (株) 山二
大庭修 / (株) トライアン

☆☆☆二ツ星 15名☆☆☆
○小林清英 / (株) 清蘭堂
○坂戸雄世 / (有) サカト産業
常田亀久夫 / (株) 菅平土建
○鳥羽英夫 / 長野サウナ販売 (株)
山 慎一郎 / (有) 山崎屋木工製作所
左右田光 / インテック左右田
太田光雄 / (株) 岩野商会
○降幡廣信 / (株) 降幡建築設計事務所
山田一忠 / インテリア販売ヤマダ
荒井和夫 / (株) 荒井造園
矢島建二 / (株) 矢島工務店
○落合一視 / 落合コンサルタント
関克弘 / 坂田工業 (株)
村越久子 / 雪しろ窯
出澤潔 / 出澤潔建築設計事務所

☆☆☆一ツ星12名☆☆☆
前島浅男 / 大工
藤田勇 / 藤田建築
松下重雄 / (有) みずぶ設計
○嶋本耕三 / (株) 宮本忠長建築設計事務所
○川向涼子 / (株) 宮本忠長建築設計事務所
五十嵐厚生 / (株) 井内工務店
○松木和善 / (株) 山翠舎
小山巧 / (株) 田澤工務店
東出輝彦 / ステンドグラス作家
太田達也 / (株) 新建新聞社
柳沢邦夫 / (有) 柳沢木工所
平林幹久 / (株) INAX長野営業所

平成20年度 信州名匠会 事業報告 (人数は参加者)

平成20年

- 6月25日(水) 第16回通常総会・講演会・懇親会・「たくみ」21 夏号 発行
- 7月31日(水) 第1回研修会「旧第一勧業銀行の再生」(アルモニープラン結婚式場)として蘇る 21名
- 8月30日(土) 第2回研修会「木造住宅の建て方」(伝統的仕口・継手部の組み立て) 23名
- 9月11日(木) 親睦ゴルフ大会 信濃ゴルフ倶楽部 16名
- 9月24日(水) 第3回研修会「住宅瑕疵担保履行法についての勉強会」 19名
- 10月13日(土) 第4回研修会「善光寺一寺院・仲見世・門前からなる歴史的宗教都市の形成とまちのありかたを考える」 12名
- 11月15日(土)～16日(日) 研修旅行 「岩手・宮城県の建築見学」 24名

11月29日(土) 第5回研修会 「善光寺山門見学会」 30名

平成21年

- 1月21日(水) 新年会 四川楼 37名
- 1月21日(水) 「たくみ」022 初秋号 発行
- 2月28日(土) 第6回研修会「小布施町図書館の現場見学会」 35名
- 3月28日(金) 第7回研修会「佐藤さんの住まい新築工事」現場見学会17名
- 4月 8日(水) 平成20年度 第一回理事会 平成21年度 信州名匠会総会について
- 4月25日(土) 第8回研修会「陶芸教室」 18名
- 5月27日(水) 第9回研修会「建築事例に診る金物の最新情報」 13名

雪しろ窯陶芸教室 (平成20年度第8回研修会) 宮本会長賞に川向博子氏

4月25日、村越久子氏 (創造学園大学芸術学部教授) のご指導のもと、「雪しろ窯」(上田市武石) にて恒例の陶芸教室が開かれた。会員のご家族など18人が参加して開かれた。お昼をいただいた後、スタッフの方々のマンツーマンの指導を受けながら、皆、思い思いに土と向かい合った。常連の参加者は総会での展示を意識した大作を仕上げている。総会会場では、参加者の作品が展示された。今年も傑作には「宮本会長賞」、「村越久子賞」などそれぞれ賞が贈られた (敬称略)

- 宮本会長賞 川向博子 ○井内副会長賞 中村光敬 / (有) 中村木工所
- 馬場賞 川向涼子 / (株) 宮本忠長建築設計事務所 ○村越賞 藤田勇 / 藤田建築 ○東賞 西澤みゆき



力作が並んだ総会の「陶芸アートギャラリー」に展示された川向博子さんの作品

親睦ゴルフ大会 風間洋二さんが優勝

恒例の親睦ゴルフ会は9月11日、信濃ゴルフ倶楽部に16人が参加して開かれ、インテック左右田の左右田光さんが優勝した。1位は西宮登喜男さん、2位は落合一視さんでした。参加者はつぎの通りです（敬称略、順不同）。

坂田守夫／坂田工業（株）、西澤嘉雄／（有）エヌ設計、西宮登喜男／（株）綿内瓦工業、小川明／建築工房空、落合一視／落合コンサルタント、左右田光／インテック左右田、内山保／朝日工芸、高木茂実／松田産業・南信、西澤 広智／（株）宮本忠長建築設計事務所、藤田勇／藤田建築、増田幸雄／匠建設、佐藤満博／二見屋、吉田雅彦／（有）スタジオスペースツー、竹内公男／ビホームテクノクリエート、荻原弘司／本久、朝日伸一／シーマ観光



会員の動向（平成20年7月～平成21年6月現在。敬称略）

■**担当者の変更** 賛助会員（株）建新聞社 前任）太田達也 新任）栗原直良

■**退会** 個人会員

内野修志・（有）墨野ワークス・原寸・墨出工事、熊田信一郎・（株）トライアン・鉄筋、鉄骨加工・組立、涌井昭一・草匠苑・造園工事

■**入会** 中沢 英雄・（有）中沢建具店・木製建具／〒381-0201 上高井郡小布施町小布施1372-1 TEL.026(247)3276
山口真一郎・（株）サンワ・内装工事／〒380-0904 長野市鶴賀居町115-4 TEL.026(228)6651

定例研修会●Report

(平成21年5月～10月)

平成20年度第9回研修会 「建築事例にみる金物の最新情報」

5月27日(水)

講師：神谷 宏氏 スガツネ工業株式会社

参加者：16名

ガラス金物を中心にした最新情報

海外の有名金物も多く扱う金物メーカーである「スガツネ工業」の神谷氏に、最近の使用事例の画像を参考にしながら、空港や、商業施設でのガラスパーティションやガラス階段など、ガラスの大胆なデザインの事例についてお話しいただいた。特にガラス間仕切り引き戸(Hawa)やアーキテリアシャッター等、大型ガラスが開閉する機構や、スカイフォールドという電動遮音間仕切りシステムの発想のユニークさに感心させられた。

また、住宅等でもよく使用されるスライドレールの種類や特徴、いろいろな収納システムの紹介等、参加者に身近な商品についても説明を受け、これからの仕事の参考になったようだ。

平成21年度第1回研修会 「小布施町立図書館 まちとしょテラス完成 見学会」

7月25日(土)

講師：八木佐千子氏/ナスカー級建築士事務所

代表取締役・建築家(東京)

花井裕一郎氏/まちとしょテラス館長・映像作家

参加者：29名

山並みに溶け込む曲面状の屋根に包まれた大空間

7月に小布施町に完成した町立図書館「まちとしょテラス」の完成見学会を行った。2月の研修会では鉄骨建て方時の現場を見学した経緯もあり、多くの会員のご参加があった。



杉の無垢材約5千本がルーバー状に配されて3次元曲面の天井を形成している

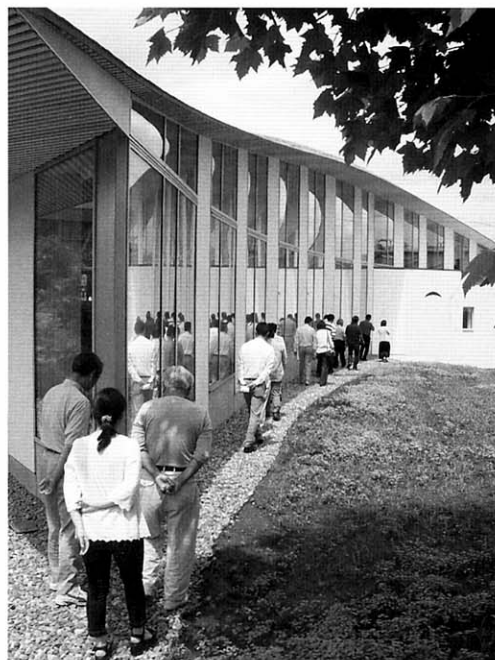
はじめに、八木氏から建物の概要のご説明があり、次いで館内を回りながら、設計に込めた思い、施工段階での苦労話など興味深いお話を伺っ

た。設計のテーマは「屋根の付いた広場のような建築」。利用者は、建物の中で各々好きな場所を見つけて寛いでほしいと語っておられた。

内部で最も特徴的な天井は、杉の無垢材を約5千本使い、それらをルーバー状に配して3次元曲面の天井を形成している。ルーバー天井には奥が透かし見える効果と、天井懐を火災時の煙のバッファゾーンとするなどの役割がある。また、樹木を連想させる3本の枝状の柱は、法的な規制をクリアする位置に計画的に配されている。

建物が小布施町の中心地に位置するということもあり、瓦葺きで切妻屋根という意見もあったが、最終的には信州の山並みに溶け込むように、中央がこんもりと盛り上がった曲面状の鋼板葺きの屋根になった。当初設計では、外壁を漆喰で塗る予定だったが、小布施は土壁の町ということもあり、周囲の建物に合わせた土壁風の色に変更した。外壁に空いた三日月状の窓は小布施ゆかりの画家、葛飾北斎の絵をモチーフにしている。

花井館長は「設計段階から住民主体の建設委員会を通じて建



築家と数多くの意見交換を重ねてきたことが、良い建築の完成につながった」と話された。この図書館は、地域交流センターの機能をもった複合施設であり、図書館の枠にとられない、広い意味での情報収集・発信の場としての運営を目指している。

外構部を歩く。屋根の緩やかな曲線が周囲に溶け合っている

平成21年度第2回研修会 「蘇った芝居小屋・蛭子座改修工事」

8月26日(水)

講師：松橋寿明氏 宮本忠長建築設計事務所設計監理主管

参加者：22名

改修工事の過程を学ぶ

ひるかわ 蛭子座 へびす
蛭川公民館(蛭子)座・中津川市有形民俗文化財)は、蛭川地区の歴史を象徴する農村地歌舞伎用の劇場型木造建築である。芝居小屋として1901(明治34)年に創建され、戦争を経て1949

(昭和24)年に再建された。その後、幾度に渡る改修を重ね、今日まで使われてきたが、老朽化が激しく、改修することが決定。耐震性の向上や文化財の活用保存、地域文化を伝承する建築としての再生を課題に工事を進め、2009(平成21)年2月に竣工した。



「法律」と「地元の声」という2つのハードルをクリアして竣工した蛭子座で、10月18日に行われた地歌舞伎の公演に数名の会員が訪れ、観劇を楽しんだ。

平成21年度第3回研修会 「亀田さんの住まい新築工事 現場見学会」

9月26日(土)
講師：西澤 嘉雄氏((有)エヌ設計)
参加者：26名

信州名匠会の力の結集



信州名匠会の多くのメンバーによりつくりあげられた竣工間近の「亀田さんの住まい」を見学させていただいた。設計は(有)エヌ設計西澤嘉雄氏、総合請負施工者は匠建設株、大工事は藤田建築、電気・機械設備工事は(株)ライフ

エンジニアリング、石工事は(株)シナノ大理石、瓦工事は(株)綿内瓦工業、板金工事は(株)二見屋、シール工事は坂田工業(株)、木製建具工事は(有)中村木工所、塗装工事は(株)五明、木部洗い保護塗装は(株)ビホームテクノクリエイト、畳工事は(株)イン



テック左右田、家具工事は(有)アキプランニング、造園工事は(株)さつき苑、タイル・衛生器具納入は(株)INAX、竣工写真は(有)スペースツーと計16社の名匠会のメンバーが関わった。見学会では各工種の担当者から直にお話を伺うことができ、それぞれの工夫や細部に至るまでのこだわりが魅力的な住宅をつくりだすのだと改めて感じられた。

平成21年度第4回研修会 「茶室ってなんだろう」

10月23日(金)
講師：荒井 宗考師範・金井 宗弘師範
参加者：21名



茶室を学ぶにはまずお茶の世界を知ろう…と、茶道具を揃えていただく異例の展開になった。参加者には抹茶とお菓子が振る舞われ、基本を教わりながら頂いたあと、茶室の例と亭主・客の動き方について講義をしていただいた。和やかな雰囲気の中で、器や茶道具の楽しみ方、茶室の設えなど、多岐に渡る質問が出したが、一つひとつ丁寧に教えていただき、興味深い研修会となった。

